

設置要領書

大型デジタル電波時計

MLC16MRBS




本書はMLC16MRBS本体の設置に関する内容のみを記載しておりますので本体の取扱いについては本体付属の取扱説明書をご覧ください。

屋内壁掛け専用

安全上の注意

- * ご使用の前に、本体付属の取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- * ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様への危険を未然に防止するためのものです。
- * 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをした場合を 危険 警告 注意 の3つの区分にしています。

本書で使用している絵表示について

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いすると、人が死亡または重症を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いすると、人が障害を負う危険が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いすると、人が障害を負う可能性或いは本機の動作不能が想定される内容を示しています。

次の絵表示は禁止項目を示す



分解禁止



一般禁止



水場での使用禁止

次の絵表示は必ず実行する項目を示す



アースの接続



一般

目次



1	安全のために必ずお守りください	3
2	概要	4
3	外形寸法	4
4	取付金具	4
5	接続	4
6	本体の取付	5
7	本体背面	6







1 安全のために必ずお守りください

製品を安全にお使いいただく前に、お客様への危害や損害を未然に防止するために本書では色々な図記号や絵表示を示しています。








- 表示と意味をよく理解してから、本書をお読みください。
- お読みになった後は、この製品をお使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- 全て安全と性能維持に関する内容ですから、必ずお守りください。

お客様へ

 危 険	
取付工事	本体の取付・電気工事は必ず工事業者へご依頼ください。 感電・火災・落下の危険があります。 

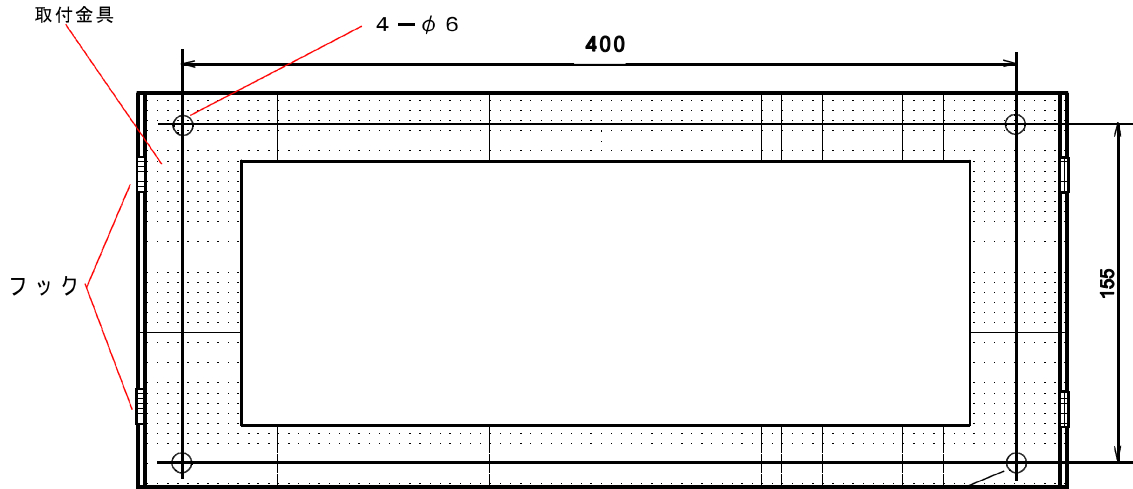
 警 告	
分解・修理 改造の禁止	ご自分で修理・分解・改造しないでください。修理は販売店にご依頼ください。 火災や感電、やけど、故障の原因となります。 
電源	AC100V(50/60Hz)以外に接続しないでください。 故障・感電・発熱・火災の恐れがあります。 
取付場所	野外での使用・本体を濡らしたり、湿気の多い場所では使用しないでください。 火災・感電・故障の原因となります。 
異常	煙が出たり、変な臭いや音がしたら、 すぐに電源を切ってください。 
アース線	安全の為電源ケーブルのアース線が接続されていることを確認してください。 

工事業者様へ

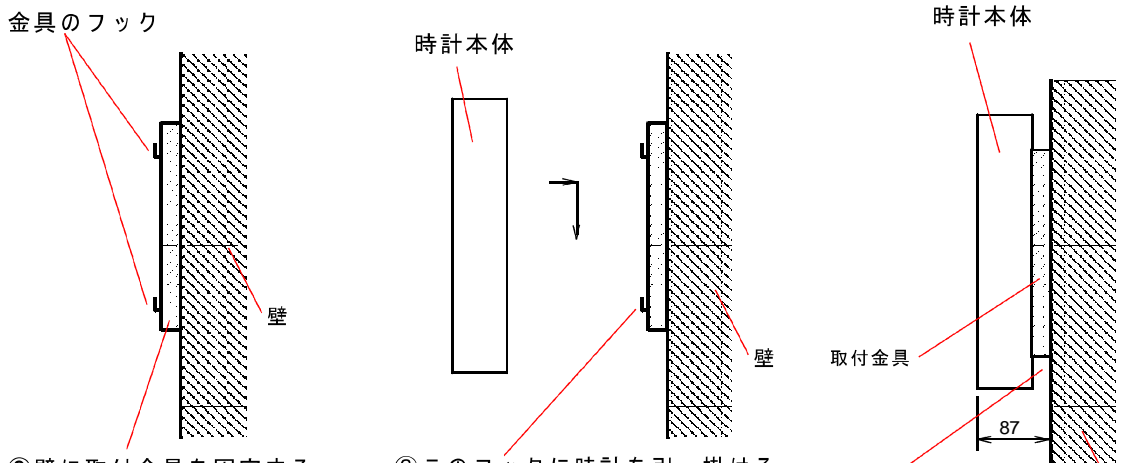
 警 告	
取付場所 強度	本機を取り付ける場所が本機の重量に十分耐えるか確認してください。 強度が無かった場合振動などで本機が落下し人身事故になる場合があります。 
電気工事	AC100V(50/60Hz)以外に接続しないでください。 故障・感電・発熱・火災の恐れがあります。 
接地工事	電源ケーブルのアース線が接続されていることを確認してください。 故障や感電する場合があります 
取付ネジ類 の締め付け	本機を取り付けるアンカー・ネジ類がしっかり締まっているか確認してください。 完全に無い場合振動などで本機が落下し人身事故になる場合があります。 
放熱	本機を埋め込み等で設置する場合は本体背面の穴で熱が抜けるように 設置してください。故障・火災の原因になります。 
設置	本機は屋内壁掛け専用時計です。屋外や湿気の多い場所に設置しないで下さい。 故障・火災・感電する場合があります。 

6 本体の取付

160mm取付金具（WEB上公開）も参照してください



① M5用取付穴4ヶ所



② 壁に取付金具を固定する。

③ このフックに時計を引っ掛ける。






本体は12mm浮きますので
この隙間でケーブル類を
通す事が出来ます。

① 寸法図よりアンカー等を壁に取り付けます。

② M5のネジで取付金具を壁に固定します。

取り付け用のネジ（M5）、アンカー類は添付してありません。

③ 金具のフックに時計本体を引っ掛ける *穴に入れ下に下ろす

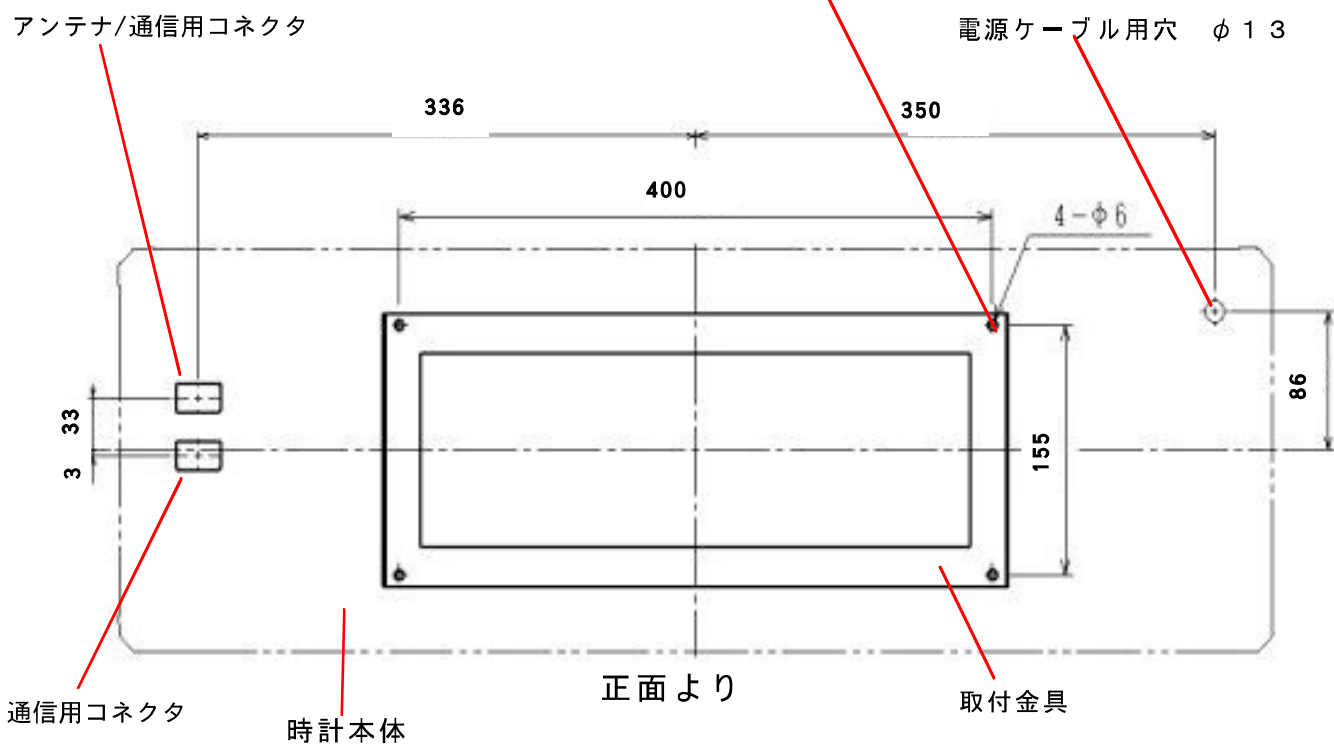
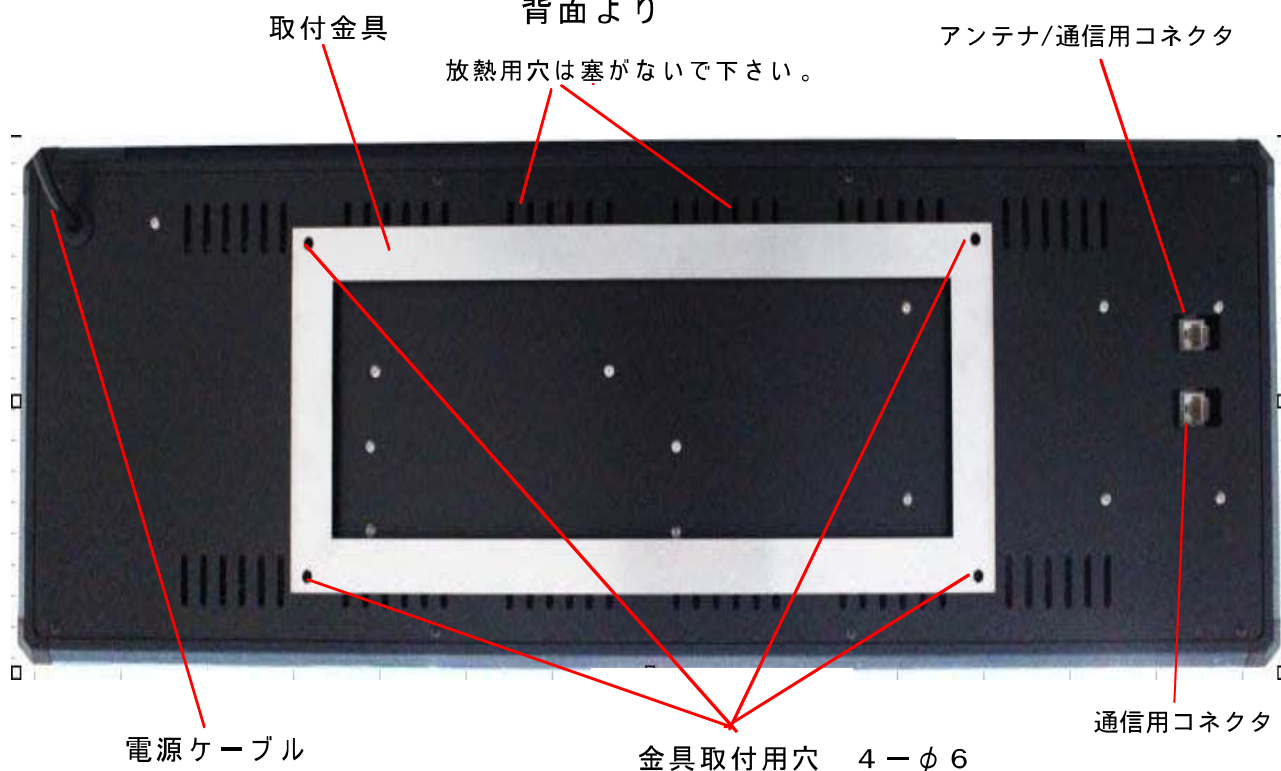
 警 告		
取付場所 強度	本機を取り付ける場所が本機の重量に十分耐えるか確認してください。 強度が無かった場合振動などで本機が落下し人身事故になる場合があります。	
取付ネジ類 の締め付け	本機を取り付けるアンカー・ネジ類がしっかり締まっているか確認してください。 完全で無い場合振動などで本機が落下し人身事故になる場合があります。	
放熱	本機を埋め込み等で設置する場合は本体背面の穴で熱が抜けるように 設置してください。故障・火災の原因になります。	
設置	本機は屋内壁掛け専用時計です。屋外や湿気の多い場所に設置しないで下さい。 故障・火災の原因になります。	

7 時計本体背面

本体に取付金具を仮付け状態写真

背面より

放熱用穴は塞がないで下さい。



電源ケーブルは正規に取付た場合、壁と本体の隙間（約12mm）に通す事が出来ます。